

飯森山(酒田市)

(冠字番号 呂 第 18 号)

成果 X=-171745.080m
Y=- 18333.710m
標高 1500.23m

世界測地系「測地成果 2011」

大和工営一等三角点の会

点	選	点	明治 27 年 5 月 27 日	選	点	者	真田義啓
の	造	標	明治 一 年 一 月 一 日	—	—	—	—
記	埋	標	明治 31 年 7 月 14 日	埋	標	者	川又藤四郎
抜	観	測	昭和 63 年 8 月 25 日	観	測	者	⊕佐々木 充
粹	(備考) 昭和 63 年、一次基準点測量						
所在 山形県酒田市大字宮野字飯森山下 1-1 番地							

登山日 2014 年 8 月 31 日 (日) コースタイム：徒歩 10 分

徒歩 10 分酒田の飯森山

それは土門拳記念館の東側の丘にある・・

一般国道 7 号の山形県酒田市京田西工業団地から道路改良された県道宮野浦坂野辺新田線を数分進むと、左側に東北公益文科大学が見えてくる。土門拳記念館はその道路向かいの右手で飯森山公園の中にある。隣接には白鳥池や多目的グラウンドなどがあり、また周辺一帯には 94 種 15,300 株ものアジサイが植えられていて、酒田市の風光明媚な観光地となっている。

土門拳とは？

土門拳（1909-1990）は山形県酒田市出身の写真家で、その作品はアメリカの国際的グラフ雑誌『ライフ』に掲載されるなど 20 世紀の日本で最も高名な写真家の 1 人として報じられている。

昭和 49 年（1974 年）酒田市名誉市民第 1 号となられた時、同氏から全作品約 7 万点が酒田市に寄贈され、個人の写真美術館では世界初となる土門拳記念館が昭和 58 年（1983 年）にオープンしている。



土門拳記念館の入り口

最初の写真撮影でバッテリー切れ??

さて山形県には 21 点の一等三角点があるが、酒田の飯森山と同じ名前の一等三角点が米沢から福島県喜多方市に抜ける県境に飯森山（1595m）がある。同一県内に同名の三角点の山があるので、何とも紛らわしい。

早速三角点に向かうため、記念館の前で写真を撮影した。なんと持参したデジカメのバッテリー切れである。まさか?、しばし呆然としたが、ザックに業務で使っているデジカメがあったのを思い出し、急いで車に戻った。



カメラなしの取材？それはムリでしょ・

このあと高館山、白鷹山、蔵増村の一等三角点を巡る予定で、カメラなしの「取材」はムリなことである。まずはひと安心!?!・・・。

遊歩道から飯森山の三角点へ・・・

以前、飯森山の三角点を見に来たときはすぐ傍まで車の乗り入れが可能だったと記憶してるが、今は車止めがあり、遊歩道を徒歩で向かうことになった。それでも10分足らずで一等三角点飯森山に到着した。



この車道を左にまがると飯森山山頂です・・・

庄内平野の眺望を愛でる・・・

山頂には東屋があり、老夫婦の方が椅子に腰掛けて寛いでいた。標高が42mとはいえ、広大で起伏の少ない庄内平野は、10Km先の庄内町余目駅で標高が10m。飯森山山頂からの鳥海山や出羽大橋と日本海の眺望は高山とは違った趣がある。それらの風景と三角点の写真をシッカリと撮影し、車に戻った。



一等三角点飯森山の柱石（中央）

もうひとつの近代化測量遺産!?!・・・

一等三角点の傍らに直径約70cmのコンクリート台座がある。その隣にはその説明のため「経緯度観測点」と題した標示板がある。歴史を紐解くと、20世紀初頭、ドイツの気象学者で探検家のアルフレッド・ウェゲナーが唱えた「大陸移動説」が世界的に大きな論議を呼び、昭和3年（1928年）に文部省測地学委員会がそれを日本でも検証するため、ここ飯森山と飛島、そして秋田の三崎山の3地点設けた標石がこの台座ということです。3地点は二等辺三角形で結ばれている。当時を偲ぶと、その検証の発案者である地球物理学者の寺田寅彦博士らの地球規模の壮大な夢が、長年の風雨に晒されたこのコンクリート台座の上に、今でもあるような気がした。



大陸移動説検証のための測量台座・・・



飯森山から出羽大橋・日和山公園方向